

令和3年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和4年3月31日

学校法人 光源寺学園

認定こども園 光源寺幼稚園

1. 本園の教育目標

「豊かな人間性の基礎を育む心の教育」

- ・人との関りを通して、生命の尊さや他者を思いやる心、自立心等を育てる。
- ・自然とのふれあいや様々な遊びを通して、豊かな感性を育てる。

2. 本年度重点的に取組目標・計画

新型コロナウイルス感染拡大防止の環境の整備をしつつ ひとりひとりの幼児の良さを認める
質の良い教育の実践を目指す。

3. 評価項目の達成及び取組状況

	評価項目	評価	取組み状況
1	コロナ感染予防対策に努めながら教育課程や各月の教育内容の見直しと改善を図る。	B	コロナ禍で園生活、行事などの内容を余儀なく変更する中 幼児の実態 地域性などを考慮しながら必要に応じて見直し 加筆を行った
2	安心 安全の環境を整備しつつ教育内容の質向上のため 研修を充実させる。	B	年齢別の幼児の育ち・問題点を報告し合い 毎月の研修会を実施した。結果 幼児理解が深まり 教職員間の共有度が高まる。
3	特別支援教育のための園内支援体制を整える。	B	臨床心理士の指導に加え 家庭や関係機関と連携し 個別指導計画を作成した。各幼児理解を深めた。

評価 A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果が無かった

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	長引く緊急事態宣言継続の中、園児教職員の羅患者は去年度と比較して増加したが、各家庭の理解と協力があり、クラスターは最小限におさえられた。引き続き 安心安全の環境を維持発展しつつひとりひとりの幼児の良さを認める良質の教育の実践に努力する。また教育内容の向上 施設の改善に力をかたむけたい。

評価 A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果が無かった

5. 取組む課題

	課題	具体的な取組み方法
1	環境	園庭特に排水溝や室内の環境について改善する。幼児たちの遊びが充実するよう発達に促した環境構成に取り組む
2	安全管理	緊急事態発生に備えて 危険管理マニュアルを教職員間で共有し 意識の向上マニュアルの改善を図る。
3	地域との交流	コロナ禍で地域や小学校との交流が途絶えてしまったので 徐々に回復をはかり共に学ぶ機会を得る。

6. 学校関係者評価委員会の評価

昨年より引き続き コロナウイルスの世界的流行に翻弄された一年であったが、ようやく10月末に施行された感染予防対策の緩和措置で園生活に多少ではあるが緊張の緩和が見受けられた。子どもたちは感染を不要に臆することなく のびのびと園生活を送っている様子を見るのが出来 好感が持てた。更なる安心安全の環境を構築されることを望む。